

メッセージアウトライン

日付	2018年3月11日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	心からの献げもの
タイトル	ナルドの香油
テキスト	ヨハネ12:1-8
参照箇所	マルコ14:3-9、1サムエル16:7
暗唱聖句	マルコ14:8

導入 みんなの宝物って何ですか？(尋ねてみる)一番大切なものを誰かにあげるとしたら、誰にあげますか？それは、どうしてでしょう？

I イエスさまは再びラザロたちの所に行きました(1-2)

- A. イエス様と弟子達は再び生き返ったラザロの所に来ました(1)
- B. そこではイエス様をお迎えするパーティーが開かれていました(2)
- C. そこでは、ラザロの姉のマルタが給仕をしていました(2)



II マリヤの行動は人々を驚かせました(3)

- A. マリヤは大切にしていた高価なナルドの香油を持って部屋に入ってきました(3)
- B. その香油をイエス様の足に塗った後に髪の毛で拭いたので(3)
- C. マリヤはイエス様のために自分の持っている中で一番良いものを献げました



III ユダはマリヤの行動に不満でした(4-8)

- A. 弟子の一人ユダはマリヤの行動を見て文句を言いました(4-5)
- B. 実はユダは預かっているお金を盗んでいたのです(6)
- C. 自分のしていることをごまかすためにマリヤのした事を批判したのでした(6)



結論 イエス様はマリヤの心と献げものを喜ばれました

適用 マリヤとユダは何が違うのでしょうか？それは、心が違うのです。マリヤは、自分の持っている物の中で、1番良い物を献げました。イエス様は、心から献げる事を喜んでくださいます。金額や量ではありません。その人がイエス様を思う心を喜んで下さるのです。何よりもあなた自身を主に献げることを喜ばれます。



備考